

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

BSUB 703-205.8000
2091-0300P
Washio
Oct. 29, 2002
1082

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年10月30日
Date of Application:

出願番号 特願2002-315314
Application Number:
[ST. 10/C]: [JP 2002-315314]

出願人 富士写真フイルム株式会社
Applicant(s):

2003年 9月16日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



出証番号 出証特2003-3075970

【書類名】 特許願

【整理番号】 P27315J

【あて先】 特許庁長太田 信一郎 殿

【国際特許分類】 G06F 13/00
G06F 13/14
G06F 15/00

【発明者】

【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水 3 丁目 1 1 番 4 6 号 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 鷲尾 和人

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像加工方法および装置並びにプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 端末装置による複数の画像データからの一の画像データの選択を受け付け、

該選択された画像データから得られた加工済み画像データを送信する携帯端末装置の機種および該加工済み画像データを送信する送信先アドレスの指定を受け付け、

前記選択された画像データを前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じた画面領域とともに前記端末装置に表示し、

前記画面領域の位置および／またはサイズの変更の指定を受け付け、

前記選択された画像データにより表される選択画像から前記指定された画面領域に基づく領域を切り出して前記加工済み画像データを生成し、

該加工済み画像データを前記送信先アドレスに送信することを特徴とする画像加工方法。

【請求項 2】 前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じたアスペクト比を維持しつつ前記画面領域のサイズの変更の指定を受け付けることを特徴とする請求項 1 記載の画像加工方法。

【請求項 3】 前記複数の画像データは、前記端末装置からアップロードされた画像データであることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の画像加工方法。

【請求項 4】 複数の画像データが記憶された画像データ記憶手段と、
端末装置による前記画像データ記憶手段に記憶された複数の画像データからの一の画像データの選択を受け付ける選択受け付け手段と、

該選択された画像データから得られた加工済み画像データを送信する携帯端末装置の機種および該加工済み画像データを送信する送信先アドレスの指定を受け付けるアドレス指定受け付け手段と、

前記選択された画像データを前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じた画面領域とともに前記端末装置に表示する表示手段と、

前記画面領域の位置および／またはサイズの変更の指定を受け付ける変更指定

受け付け手段と、

前記選択された画像データにより表される選択画像から前記指定された画面領域に基づく領域を切り出して前記加工済み画像データを生成する加工手段と、

該加工済み画像データを前記送信先アドレスに送信する送信手段とを備えたことを特徴とする画像加工装置。

【請求項 5】 前記変更指定受け付け手段は、前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じたアスペクト比を維持しつつ前記画面領域のサイズの変更の指定を受け付ける手段であることを特徴とする請求項 4 記載の画像加工装置。

【請求項 6】 前記複数の画像データは、前記端末装置からアップロードされた画像データであることを特徴とする請求項 4 または 5 記載の画像加工装置。

【請求項 7】 端末装置による複数の画像データからの一の画像データの選択を受け付ける手順と、

該選択された画像データから得られた加工済み画像データを送信する携帯端末装置の機種および該加工済み画像データを送信する送信先アドレスの指定を受け付ける手順と、

前記選択された画像データを前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じた画面領域とともに前記端末装置に表示する手順と、

前記画面領域の位置および／またはサイズの変更の指定を受け付ける手順と、

前記選択された画像データにより表される選択画像から前記指定された画面領域に基づく領域を切り出して前記加工済み画像データを生成する手順と、

該加工済み画像データを前記送信先アドレスに送信する手順とを有する画像加工方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【請求項 8】 前記変更の指定を受け付ける手順は、前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じたアスペクト比を維持しつつ前記画面領域のサイズの変更の指定を受け付ける手順である請求項 7 記載のプログラム。

【請求項 9】 前記複数の画像データは、前記端末装置からアップロードされた画像データである請求項 7 または 8 記載のプログラム。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】**【発明の属する技術分野】**

本発明は、携帯電話のような携帯端末装置の表示画面に表示する画像を加工する画像加工方法および装置並びに画像加工方法をコンピュータに実行させるためのプログラムに関するものである。

【 0 0 0 2 】**【従来の技術】**

携帯電話を用いて、テキストデータ、画像データ、音声データ等のコンテンツデータをダウンロードするウェブサイトアクセスすることにより、ウェブサイトから携帯電話にコンテンツデータをダウンロードすることが行われている。とくに携帯電話に画像データをダウンロードすれば、携帯電話のユーザは所望とする待ち受け画面や着信画面等（以下待ち受け画面等とする）を携帯電話に設定することが可能となる。

【 0 0 0 3 】

しかしながら、携帯電話の仕様（表示できる画像のフォーマット、携帯電話に設けられている液晶画面の画面サイズ、表示可能な色数等）は、携帯電話の機種に応じて異なる。このため、携帯電話の仕様に応じた画像データをウェブサイトの画像サーバに保管しておき、ウェブサイトにアクセスした携帯電話の仕様を判別し、判別された仕様に応じた画像データを画像サーバから読み出して携帯電話に送信するようにしたシステムが提案されている（特許文献 1 参照）。特許文献 1 に記載されたシステムによれば、携帯電話のユーザは、画像データのリクエストを行うのみで、携帯電話の仕様に適した画像データを携帯電話にダウンロードして表示することができる。

【 0 0 0 4 】

一方、パソコン等の端末装置において、デジタルカメラ等を用いて自身が撮影した画像から所望とする領域を切り出し、これを携帯電話の待ち受け画面等に設定するために携帯電話のメールアドレスに送信するシステムも知られている。このシステムによれば、携帯電話のユーザが所望とする画像を携帯電話の待ち受け画面等に設定することができる。

【 0 0 0 5 】**【特許文献 1】**

特開 2 0 0 2 - 2 4 4 9 7 1 号公報

【 0 0 0 6 】**【発明が解決しようとする課題】**

しかしながら、上記特許文献 1 に記載されたシステムにおいては、携帯電話の仕様に応じた複数の画像データを画像サーバに保管する必要があるため、大容量の画像データの記憶装置を画像サーバに用意する必要がある。また、上記端末装置において画像データを加工するシステムにおいては、端末装置に画像データを加工するためのアプリケーションが必要となる。このため、端末装置のユーザは、アプリケーションを入手したり、アプリケーションの操作方法を取得する必要がある、ユーザの負担が大きい。

【 0 0 0 7 】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、携帯端末装置の待ち受け画面等に設定する画像を簡易に加工できるようにすることを目的とする。

【 0 0 0 8 】**【課題を解決するための手段】**

本発明による画像加工方法は、端末装置による複数の画像データからの一の画像データの選択を受け付け、

該選択された画像データから得られた加工済み画像データを送信する携帯端末装置の機種および該加工済み画像データを送信する送信先アドレスの指定を受け付け、

前記選択された画像データを前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じた画面領域とともに前記端末装置に表示し、

前記画面領域の位置および／またはサイズの変更の指定を受け付け、

前記選択された画像データにより表される選択画像から前記指定された画面領域に基づく領域を切り出して前記加工済み画像データを生成し、

該加工済み画像データを前記送信先アドレスに送信することを特徴とするものである。

【 0 0 0 9 】

なお、本発明による画像加工方法においては、前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じたアスペクト比を維持しつつ前記画面領域のサイズの変更の指定を受け付けるようにしてもよい。

【 0 0 1 0 】

また、本発明による画像加工方法においては、前記複数の画像データを、前記端末装置からアップロードされた画像データとしてもよい。

【 0 0 1 1 】

本発明による画像加工装置は、複数の画像データが記憶された画像データ記憶手段と、

端末装置による前記画像データ記憶手段に記憶された複数の画像データからの一の画像データの選択を受け付ける選択受け付け手段と、

該選択された画像データから得られた加工済み画像データを送信する携帯端末装置の機種および該加工済み画像データを送信する送信先アドレスの指定を受け付けるアドレス指定受け付け手段と、

前記選択された画像データを前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に
応じた画面領域とともに前記端末装置に表示する表示手段と、

前記画面領域の位置および／またはサイズの変更の指定を受け付ける変更指定受け付け手段と、

前記選択された画像データにより表される選択画像から前記指定された画面領域に基づく領域を切り出して前記加工済み画像データを生成する加工手段と、

該加工済み画像データを前記送信先アドレスに送信する送信手段とを備えたことを特徴とするものである。

【 0 0 1 2 】

なお、本発明による画像加工装置においては、前記変更指定受け付け手段を、前記指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じたアスペクト比を維持しつつ前記画面領域のサイズの変更の指定を受け付ける手段としてもよい。

【 0 0 1 3 】

また、本発明による画像加工装置においては、前記複数の画像データを、前記

端末装置からアップロードされた画像データとしてもよい。

【 0 0 1 4 】

なお、本発明による画像加工方法をコンピュータに実行させるためのプログラムとして提供してもよい。

【 0 0 1 5 】

【発明の効果】

本発明によれば、端末装置により画像データ記憶手段に記憶された複数の画像データからの一の画像データの選択が受け付けられる。そして、選択された画像データから得られた加工済み画像データを送信する携帯端末装置の機種および加工済み画像データの送信先アドレスの指定が受け付けられる。さらに、選択された画像データが、指定された携帯端末装置の表示画面の仕様に応じた画面領域とともに携帯端末装置に表示される。そして、画面領域の位置および／またはサイズの変更の指定が受け付けられ、選択された画像データにより表される選択画像から指定された画面領域に基づく領域が切り出されて加工済み画像データが生成され、これが指定された送信先アドレスに送信される。

【 0 0 1 6 】

このため、画像データを加工する側においては、携帯端末装置の仕様に応じた複数の画像データを保管する必要がなくなり、これにより、大容量の記憶装置を用意する必要がなくなる。また、端末装置側においては汎用のウェブブラウザのみを有すれば携帯端末装置にその仕様に応じて加工された加工済み画像データを送信できるため、端末装置に画像データを加工するためのアプリケーションを用意する必要がなくなり、これにより端末装置のユーザの負担を軽減して、携帯端末装置の待ち受け画面等に設定する画像を簡易に加工することができる。

【 0 0 1 7 】

また、指定された携帯端末装置の仕様に応じたアスペクト比を維持した状態で、画面領域のサイズの変更の指定を受け付けることにより、携帯端末装置の仕様に応じたアスペクト比を維持した状態で選択画像における所望とするサイズの領域を、加工済み画像データとして取得することができる。したがって、選択画像における所望とする領域を携帯端末装置の待ち受け画面等に設定できることとな

る。

【0018】

また、複数の画像データを端末装置からアップロードされた画像データとすることにより、端末装置のユーザが所望とする画像データを携帯端末装置の待ち受け画面等に設定することができる。

【0019】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。図1は本発明の実施形態による画像加工装置を備えた画像加工システムの構成を示す概略ブロック図である。図1に示すように本実施形態による画像加工システムは、サーバシステム1と一般電話回線等のネットワーク3を介して接続されたパソコン等の複数の端末装置2と、携帯電話通信網5を介して接続された複数の携帯電話4との間で情報のやり取りを行うものである。

【0020】

サーバシステム1は、ネットワーク3を介して端末装置2と通信を行う通信インターフェース10と、端末装置2からアップロードされた複数の画像データS0を保管する画像データベース11と、後述する加工済み画像データを送信する携帯電話4の機種の入力、加工済み画像データの送信先アドレスの入力および選択した画像データにより表される選択画像における領域の指定等を行うウェブページを生成して端末装置2に表示するウェブサーバ12と、選択された画像データを加工して加工済み画像データを取得する加工手段13と、加工済み画像データを指定された送信先アドレスに送信すべく携帯電話通信網5と接続されたメールサーバ14と、携帯電話4の機種に応じた液晶画面の仕様を記憶した画像加工テーブル15とを備える。

【0021】

端末装置2は、種々の表示を行うためのモニタ21およびキーボードやマウス等からなる入力手段22を備える。また、端末装置2には、ウェブブラウザおよびデジタルカメラにより取得された画像データを整理するための画像整理アプリケーションがインストールされている。端末装置2のユーザは、デジタルカメラ

により取得した画像データ（S0とする）を画像整理アプリケーションを利用した端末装置2に取り込み、ネットワーク3を介してサーバシステム1にアップロードする。アップロードされた画像データS0は画像データベース11に保管される。また、画像整理アプリケーションはウェブブラウザとリンクされており、画像整理アプリケーションの操作によりウェブブラウザが起動されて、端末装置2がサーバシステム1にアクセスして、後述するように画像データの選択や領域の指定等が行われる。

【0022】

図2は画像加工テーブル15を示す図である。図2に示すように、画像加工テーブル15は、携帯電話4の機種と、液晶画面のサイズおよび表示可能な色数とが対応付けられてなるものである。ウェブサーバ12は、端末装置2において入力された携帯電話4の機種に基づいて、画像加工テーブル15を参照してその機種に応じたアスペクト比を有する画面領域を後述するように選択された画像データ（以下選択画像データS1とする）とともに端末装置2に表示する。

【0023】

一方、加工手段13は、画像加工テーブル15を参照して、後述するように端末装置2において指定された領域に基づいて、選択画像データS1を加工して、指定された携帯電話4の機種に応じたサイズおよび色数を有する加工済み画像データS2を生成してメールサーバ14に記憶する。

【0024】

メールサーバ14は、加工済み画像データS2を保管するとともに、保管場所のURLを記述したメールを端末装置2が指定した送信先アドレスに送信する。そして、送信先アドレスに対応する携帯電話4においてURLの指定がなされると、指定されたURLに保管された加工済み画像データS2をその携帯電話4に送信する。

【0025】

携帯電話4は、画像データ、ウェブページおよび電話番号等、種々の情報の表示を行う液晶画面41を備える。

【0026】

次いで、本実施形態の動作について説明する。図3は、本実施形態において行われる処理を示すフローチャートである。なお、端末装置2からは画像データがサーバシステム1に送信されて、送信された画像データが画像データベース11に保管されているものとする。

【0027】

まず、端末装置2において画像整理アプリケーションが起動され（ステップS1）、画像整理画面が端末装置2に表示される（ステップS2）。続いて、サーバシステム1へのアクセスがなされたか否かの監視が開始され（ステップS3）、ステップS3が肯定されると、画像データベース11に保管された端末装置2のユーザの画像データのサムネイル画像の一覧を含む画像選択画面が端末装置2に表示される（ステップS4）。

【0028】

図4はサムネイル画像の一覧を含む画像選択画面を示す図である。図4に示すように画像選択画面30には、サムネイル画像の一覧30Aと、種々の作業をサーバシステム1に行わせるための複数の指示ボタンからなる指示ボタン群30Bとが表示される。指示ボタン群30Bには、選択画像データS1の加工の指示を行うための加工指示ボタン30Cが含まれる。

【0029】

端末装置2のユーザは、一覧30Aから携帯電話4の待ち受け画面として設定したい画像を入力手段22を用いて選択する。そして、画像の選択後、加工指示ボタン30Cがクリックされたか否かの監視が開始され（ステップS5）、ステップS5が肯定されるとウェブブラウザが起動され（ステップS6）、サーバシステム1に加工指示が送信される（ステップS7）。なお、加工指示はユーザが選択した画像データを特定する情報を含む。

【0030】

サーバシステム1のウェブサーバ12においては、待ち受け画面の加工を端末装置2のユーザに案内する案内画面が生成され（ステップS8）、案内画面が端末装置2に表示される（ステップS9）。

【0031】

図5は案内画面を示す図である。図5に示すように案内画面31には、加工の手順を示すフローチャート31Aと、加工を開始させるための開始ボタン31Bとが表示される。

【0032】

そして、案内画面31の開始ボタン31Bがクリックされたか否かの監視が開始され（ステップS10）、ステップS10が肯定されると、作成された加工済み画像データS2の送信先アドレスの入力画面がウェブサーバ12により生成され（ステップS11）、送信先アドレス入力画面が端末装置2に表示される（ステップS12）。

【0033】

図6は送信先アドレス入力画面を示す図である。図6に示すように送信先アドレス入力画面32には、送信先アドレスを入力する送信先アドレス入力ボックス32Aと、送信者である端末装置2のユーザのメールアドレスを入力する送信者アドレス入力ボックス32Bと、タイトルを入力するタイトル入力ボックス32Cと、メール本文を入力するメール本文入力ボックス32Dと、加工を中止するための中止ボタン32Eと、送信先アドレス入力画面32に入力された内容を確認させるためのOKボタン32Fとが表示される。

【0034】

端末装置2のユーザは、送信先アドレス入力ボックス32Aに待ち受け画面を送信したい携帯電話4の送信先アドレスを入力し、送信者アドレス入力ボックス32Bに送信者であるユーザのメールアドレスを入力し、タイトル入力ボックス32Cにメールのタイトルを入力し、メール本文入力ボックス32Dにメール本文を入力する。なお、待ち受け画面の加工を中止する場合は中止ボタン32Eをクリックする。

【0035】

ステップS12に続いて、OKボタン32Fがクリックされたか否かの監視が開始され（ステップS13）、ステップS13が肯定されると、送信先の携帯電話4の機種を選択する機種選択画面がウェブサーバ12により生成され（ステップS14）、機種選択画面が端末装置2に表示される（ステップS15）。

【0036】

図7は機種選択画面を示す図である。図7に示すように機種選択画面33には、携帯電話4の製造メーカー各社が販売している携帯電話4の機種名の一覧33Aが表示される。一覧33Aにおける機種名にはチェックボックス33Bが付与されている。また、加工を中止するための中止ボタン33Cと、選択した機種を確定させるためのOKボタン33Dとが表示される。

【0037】

端末装置2のユーザは、一覧33Aにおいて、加工済み画像データS2を送信する携帯電話4の機種に対応するチェックボックス33Bをチェックすることにより機種名を選択する。ここで、図7においては携帯電話4の機種としてN504iが選択された状態を示している。なお、待ち受け画面の加工を中止する場合は中止ボタン33Cをクリックする。

【0038】

ステップS15に続いて、OKボタン33Dがクリックされたか否かの監視が開始され（ステップS16）、ステップS16が肯定されると、選択画像データS1から所望とする領域を指定するための領域指定画面がウェブサーバ12により生成され（ステップS17）、領域指定画面が端末装置2に表示される（ステップS18）。

【0039】

図8は領域選択画面を示す図である。図8に示すように、領域指定画面34には、選択画像データS1により表される選択画像34Aと、加工を中止するための中止ボタン34Bと、選択した領域を確定させるためのOKボタン34Cとが表示される。また、選択画像34Aには、機種選択画面33において選択した携帯電話4の液晶画面41に対応するアスペクト比を有する画面領域34Dが表示される。

【0040】

端末装置2のユーザは、領域指定画面34の選択画像34Aにおいて画面領域34Dの移動および拡大縮小を行い、待ち受け画面として設定したい領域を指定する。なお、画面領域34Dの移動は、画面領域34Dのクリックアンドドロッ

により行うことができる。また、画面領域 34D の拡大縮小は、画面領域 34D の四隅のクリックアンドドロップにより行うことができる。この際、図 9 に示すように、画面領域 34D はアスペクト比が維持された状態で拡大縮小がなされる。なお、待ち受け画面の加工を中止する場合は中止ボタン 34B をクリックする。

【0041】

ステップ S18 に続いて、OK ボタン 34C がクリックされたか否かの監視が開始され（ステップ S19）、ステップ S19 が肯定されると、ウェブサーバ 12 により確認画面が生成され（ステップ S20）、確認画面が端末装置 2 に表示される（ステップ S21）。

【0042】

図 10 は確認画面を示す図である。図 10 に示すように確認画面 35 には、領域指定画面 34 において指定した領域の画像 35A と、送信先アドレス、送信者アドレス、タイトルおよびメール本文の一覧 35B と、加工を中止するための中止ボタン 35C と、内容を確定させるための OK ボタン 35D とが表示される。

【0043】

端末装置 2 のユーザは、確認画面 35 の画像 35A により待ち受け画面として携帯電話 4 に送信される画像の内容を、一覧 35B により送信先アドレス、送信者アドレス、タイトルおよびメール本文を確認することができる。なお、待ち受け画面の加工を中止する場合は中止ボタン 35C をクリックする。

【0044】

ステップ S21 に続いて、OK ボタン 35D がクリックされたか否かの監視が開始され（ステップ S22）、ステップ S22 が肯定されると、加工手段 13 により選択画像データ S1 から領域指定画面 34 において指定された領域が切り出されるとともに、選択された携帯電話 4 の液晶画面 41 のサイズに適合するように拡大縮小されて加工済み画像データ S2 が生成される（ステップ S23）。加工済み画像データ S2 はメールサーバ 14 に保管され（ステップ S24）、処理を終了する。なお、加工済み画像データ S2 のメールサーバ 14 への保管後、ウェブサーバ 12 により完了画面を生成して端末装置 2 に完了画面を表示してもよ

い。

【 0 0 4 5 】

加工済み画像データ S 2 がメールサーバ 1 4 への保管されると、メールサーバ 1 4 は端末装置 2 のユーザが入力した送信先アドレスに、タイトルおよびメール本文とともに、加工済み画像データ S 2 の保管場所を示す URL が記述された電子メールを送信する。送信先アドレスに対応する携帯電話 4 により電子メールが受信されると、携帯電話 4 のユーザは電子メールに記述された URL にアクセスすることにより、加工済み画像データ S 2 を携帯電話 4 にダウンロードして待ち受け画面に設定することができる。

【 0 0 4 6 】

このように、本実施形態においては、サーバシステム 1 において選択された画像データ S 1 を加工して加工済み画像データ S 2 を生成するようにしたため、サーバシステム 1 に携帯電話 4 の仕様に応じた複数の画像データを保管する必要がなくなり、これにより、サーバシステム 1 において大容量の記憶装置を用意する必要がなくなる。したがって、サーバシステム 1 の構成を簡易なものとすることができる。

【 0 0 4 7 】

また、端末装置 2 においては汎用のウェブブラウザのみを有すれば携帯電話 4 の仕様に応じた加工済み画像データ S 2 を取得できるため、画像データ S 1 を加工するためのアプリケーションを端末装置 2 において用意する必要がなくなり、これにより端末装置 2 のユーザの負担を軽減して、携帯電話 4 の待ち受け画面に設定する画像を簡易に加工することができる。

【 0 0 4 8 】

また、領域指定画面 3 4 において、指定された携帯電話 4 の仕様に応じたアスペクト比を維持した状態で、画面領域 3 4 D のサイズを変更するようにしたため、携帯電話 4 の仕様に応じたアスペクト比を維持した状態で選択した画像データ S 1 により表される選択画像における所望とするサイズの領域を、加工済み画像データ S 2 として取得することができる。したがって、選択した画像データ S 1 により表される画像における所望とする領域を、携帯電話 4 の待ち受け画面に設

定できることとなる。

【0049】

なお、上記実施形態においては、端末装置 2 において画像データの選択および待ち受け画面に設定する領域の指定等を行っているが、携帯電話 4 から画像データの選択および待ち受け画面に設定する領域の指定等を行ってもよい。ここで、携帯電話 4 がサーバシステム 1 にアクセスする際には、h t t p リクエストが携帯電話 4 からサーバシステム 1 に送信される。h t t p リクエストには、携帯電話 4 からサーバシステム 1 への要求（例えば画像データの送信要求等）が含まれるとともに、携帯電話 4 の機種を表すユーザエージェントなる情報が含まれている。したがって、携帯電話 4 から領域の指定等の指示を行う際には、ユーザエージェントに基づいて、指示を行った携帯電話 4 の機種を特定できることとなる。よって、携帯電話 4 のユーザは機種を入力する必要がなくなり、その結果、待ち受け画面に設定する領域の指定をより容易に行うことができる。

【0050】

また、上記実施形態においては、加工済み画像データ S 2 を携帯電話 4 に送信して携帯電話 4 の待ち受け画面に設定しているが、P D A 等の携帯端末装置の壁紙等に設定してもよい。この場合、携帯端末装置を有するユーザのメールアドレスおよび携帯端末装置の機種の入力を受け付け、入力された携帯端末装置の表示画面のサイズ等に応じて選択画像データ S 1 が加工されて加工済み画像データ S 2 が取得され、携帯端末装置のユーザのメールアドレスに送信されることとなる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態による画像加工装置を備えた画像加工システムの構成を示す概略ブロック図

【図 2】

画像加工テーブルを示す図

【図 3】

本実施形態において行われる処理を示すフローチャート

【図 4】

サムネイル画像の一覧を含む画像整理画面を示す図

【図 5】

案内画面を示す図

【図 6】

送信先アドレス入力画面を示す図

【図 7】

機種選択画面を示す図

【図 8】

領域選択画面を示す図

【図 9】

画面領域が拡大縮小される状態を示す図

【図 1 0】

確認画面を示す図

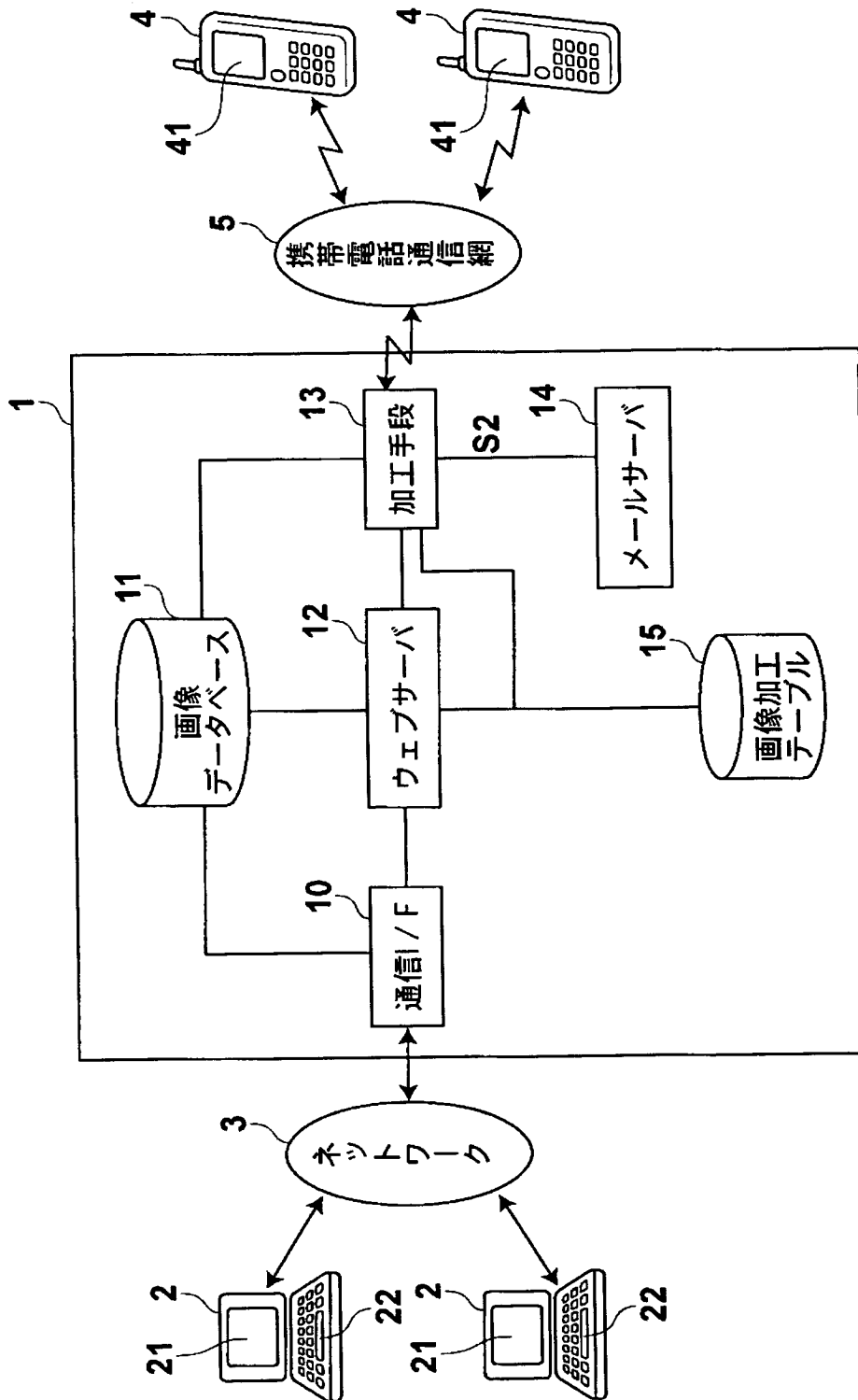
【符号の説明】

- 1 サーバシステム
- 2 端末装置
- 3 ネットワーク
- 4 携帯電話
- 5 携帯電話通信網
- 1 0 通信インターフェース
- 1 1 画像データベース
- 1 2 ウェブサーバ
- 1 3 加工手段
- 1 4 メールサーバ
- 1 5 画像加工テーブル

【書類名】

図面

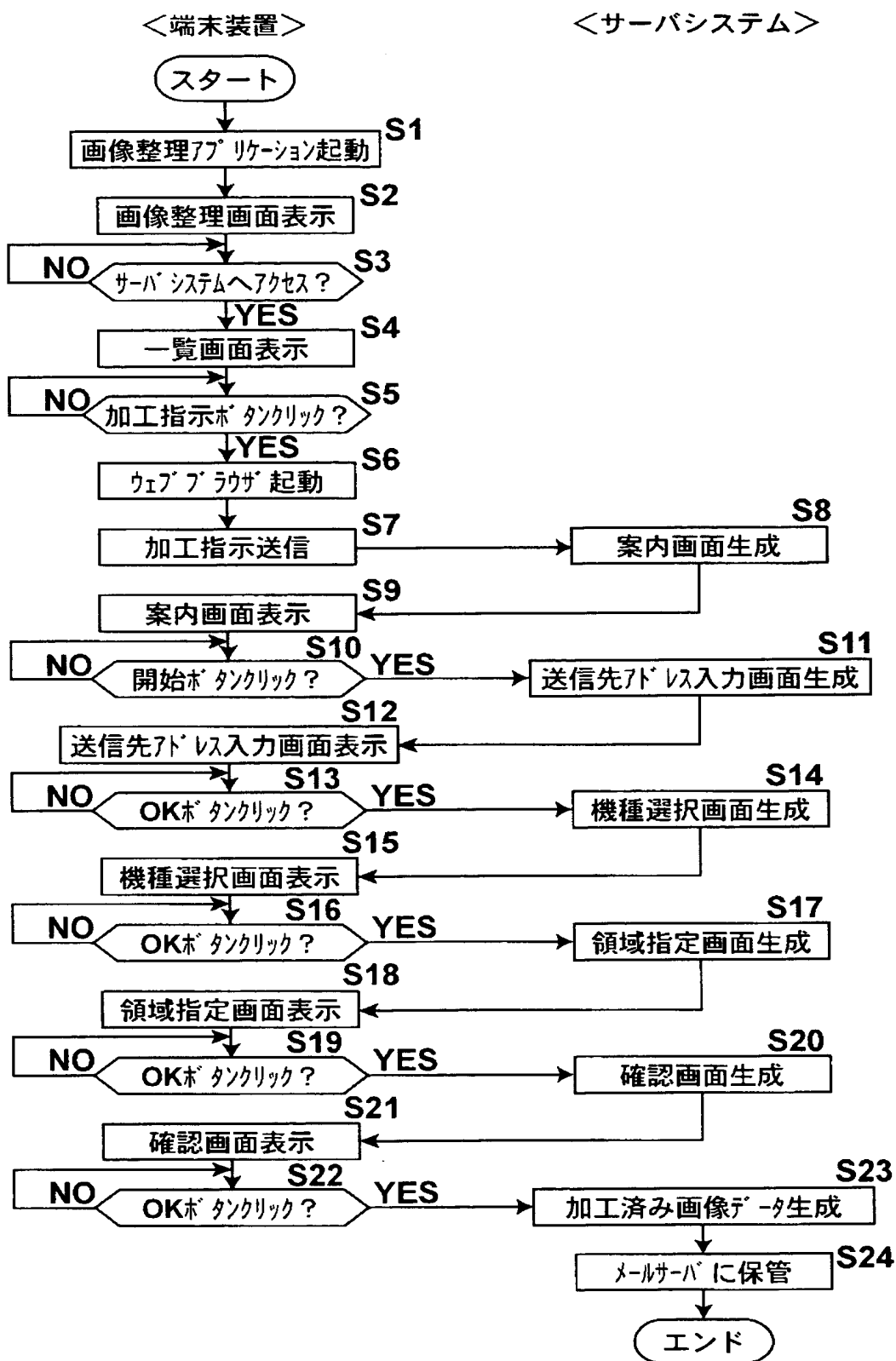
【図 1】



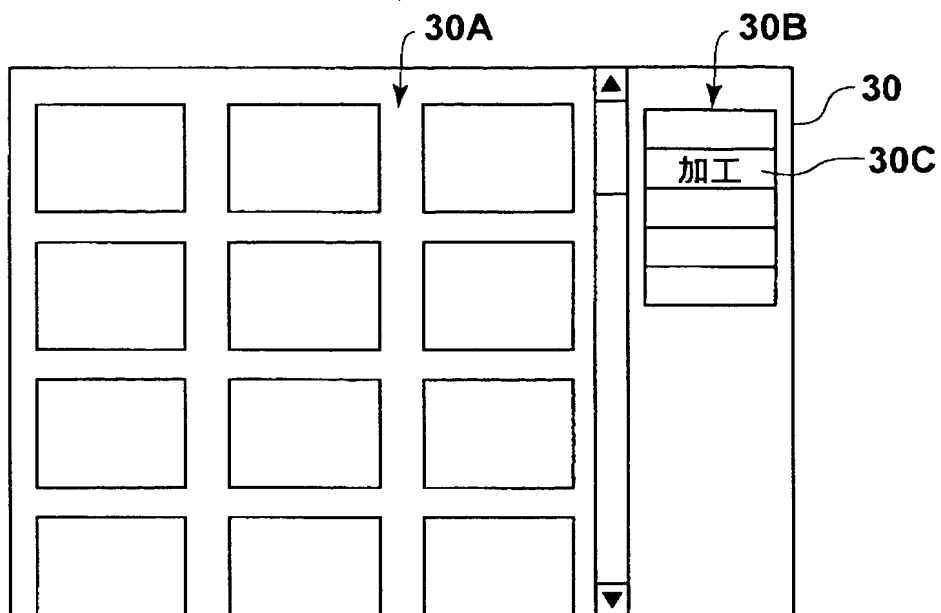
【図 2】

機種	液晶画面サイズ (横×縦) (dot)	色
N2001	120×130	カラー4096色
N2002	120×130	カラー65536色
P2101V	176×164	カラー262144色
D2101V	132×142	カラー262144色
P2002	120×130	カラー65536色
D504i	132×160	カラー262144色
F504i	132×136	カラー65536色
N504i	160×198	カラー65536色
SO504i	128×128	カラー65536色
P504i	132×144	カラー65536色

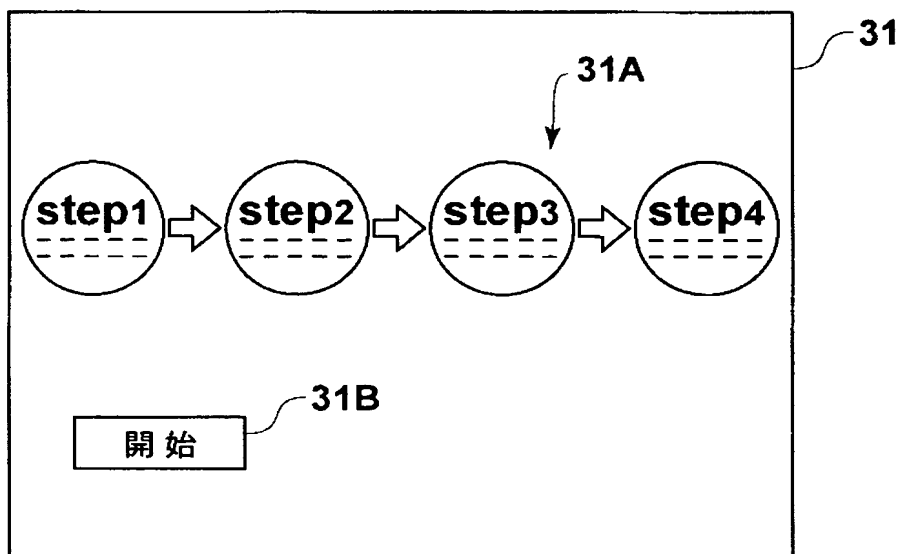
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【図 6】

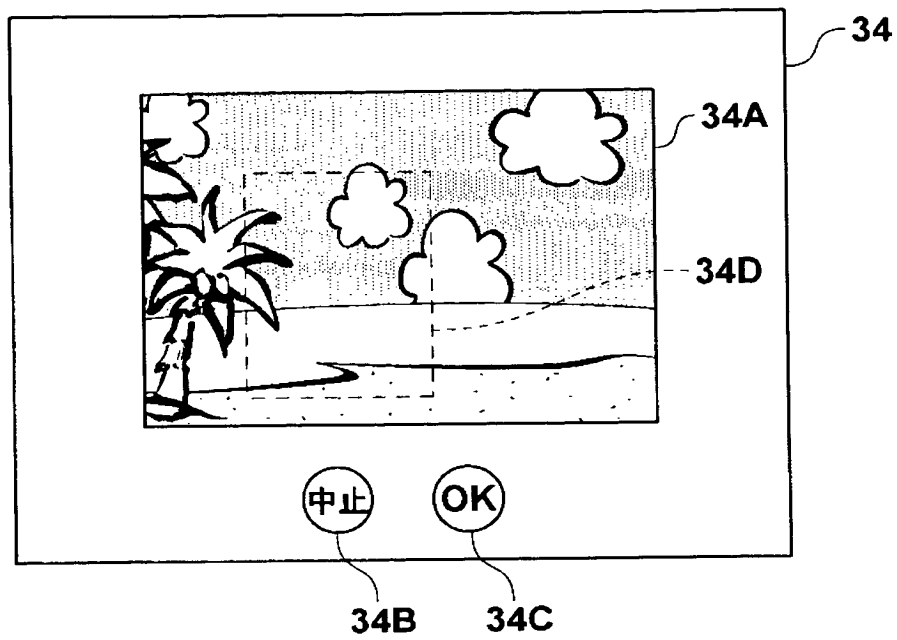
Figure 6 shows a form for composing an email. The form is labeled 32. It contains four input fields: 32A for '送信先アドレス' (Recipient Address), 32B for '送信者アドレス' (Sender Address), 32C for 'タイトル' (Title), and 32D for 'メール本文' (Email Body). At the bottom of the form are two circular buttons: 32E labeled '中止' (Cancel) and 32F labeled 'OK'.

【図 7】

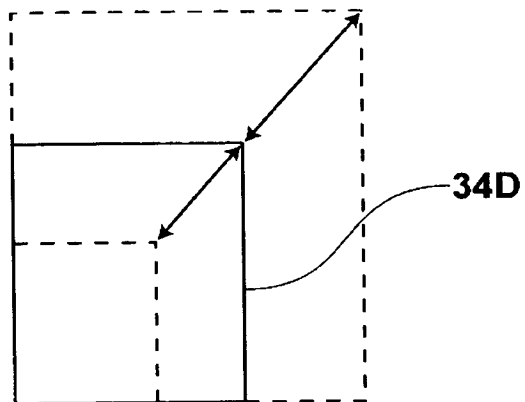
Figure 7 shows a form for selecting items from a grid. The form is labeled 33. It contains a grid of 20 items arranged in 5 rows and 4 columns. The items are: N2001, N2002, P2101V, P2002, D504i, F504i, N504i (selected), SO504i, P504i, and four dashes (----) in the remaining 15 cells. An arrow labeled 33A points to the grid. The label 33B points to the first cell (N2001). At the bottom of the form are two circular buttons: 33C labeled '中止' (Cancel) and 33D labeled 'OK'.

<input type="radio"/> N2001	<input type="radio"/> N2002	<input type="radio"/> P2101V	<input type="radio"/> P2002
<input type="radio"/> D504i	<input type="radio"/> F504i	<input checked="" type="radio"/> N504i	<input type="radio"/> SO504i
<input type="radio"/> P504i	<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----
<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----
<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----	<input type="radio"/> ----

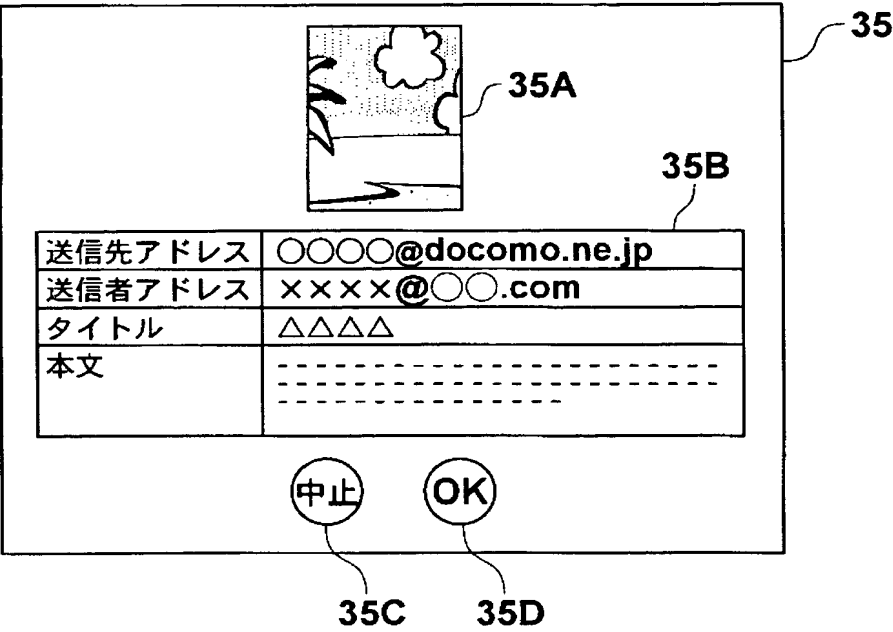
【図 8】



【図 9】



【図 1 0】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 携帯端末装置の待ち受け画面に設定する画像を簡易に加工できるようにする。

【解決手段】 端末装置 2 に画像データベース 1 1 に保管された画像データの一覧を表示し、携帯電話 4 の待ち受け画面に設定したい画像データの選択を受け付ける。一方、加工された画像データの送信先携帯電話の機種および送信先アドレスの入力を受け付け、さらに、選択された画像データを端末装置 2 に表示する。表示された画像には、入力された携帯電話 4 の機種に応じた画面領域が表示される。端末装置 2 のユーザは画面領域の移動および拡大縮小を行って領域を指定する。そして、指定された領域に基づいて画像データを加工して加工済み画像データを得、これを入力された送信先アドレスに送信する。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2002-315314
受付番号	50201637481
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0096
作成日	平成14年10月31日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成14年10月30日
【特許出願人】	
【識別番号】	000005201
【住所又は居所】	神奈川県南足柄市中沼 210 番地
【氏名又は名称】	富士写真フイルム株式会社
【代理人】	申請人
【識別番号】	100073184
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-3 新横 浜 K S ビル 7 階
【氏名又は名称】	柳田 征史
【選任した代理人】	
【識別番号】	100090468
【住所又は居所】	神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-3 新横 浜 K S ビル 7 階
【氏名又は名称】	佐久間 剛

次頁無

特願 2 0 0 2 - 3 1 5 3 1 4

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 5 2 0 1]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 1 4 日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県南足柄市中沼 2 1 0 番地

氏 名

富士写真フイルム株式会社